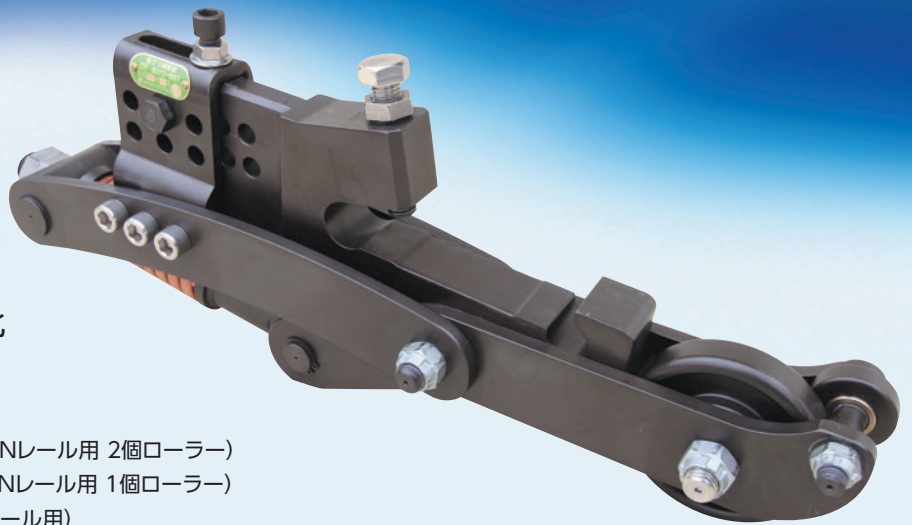


転てつ減摩器

トングレールの重量の一部を負担することにより
床板に懸かるトングレール重量を減少させ転換力を小さくします。

- 取り付け時の施工時間を短縮
- ローラーの高さ調整不要
- 注油が不要で保守作業の省力化



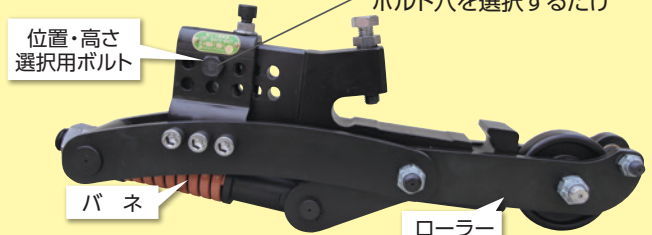
形式ラインナップ
転てつ減摩器

- B372-AMN2 (50kgNレール用 2個ローラー)
- B372-AMN1 (50kgNレール用 1個ローラー)
- B372-BMN (60kgレール用)
- B372-BST (新幹線60kgレール用)
- B372-HT (40,50kgNレール発条転てつ機用)

従来型とはこんな違いがあります！



2本のねじを使って高さ
位置の微妙な調整が必要



施工時にポイントに合わせて
ボルト穴を選択するだけ

従来型

新 型

- | | | |
|--------------------------|---|-------------------------------|
| 取り付け時の高さ調整が難しい..... | ▶ | 取り付け時はローラーの 位置決めのみ |
| 微調整を行う必要があり、施工時間がかかる.... | ▶ | 施工時間はわずか 5分で完了 |
| 構造上、調整状態が頻繁にくるう..... | ▶ | その後の 高さ調整は不要 (バネが自動調整) |
| 取り付け後は注油等のメンテナンスが不可欠... | ▶ | 取り付け後は注油等の メンテナンス作業は不要 |
| 保守点検時には、再調整が必要..... | ▶ | 保守点検時は 取付ボルトを確認するだけ |